

飯島大使、アクタウ港及びカスピ海研究所を視察

10月5日、飯島大使は、マングスタウ州訪問中、アクタウ港及びカスピ海研究所を視察しました。

カスピ海の水位低下が港湾運営や物流に与える影響、カスピ海の環境変化、水位変動のモニタリング及び今後の活動計画について説明を受けました。

日本は、無償資金協力「カスピ海の水位低下に対応するための水資源管理能力強化計画(UNDP 連携)」を通じて、カスピ海の持続可能な管理に向けた取組を引き続き支援していきます。







